

日本内科学会学術集会
第51回内科学の展望

テーマ：生活習慣病をめぐるInterdisciplinary Medicine：病態解明と治療の進歩

会長：益崎 裕章（琉球大学）

会期：2023年12月3日（日）

会場：那覇文化芸術劇場 なはーと（沖縄県那覇市）

開催形式：現地参加・Web参加（Web配信/オンデマンド配信）とのハイブリッド開催（予定）

【9時45分～9時50分】

開会の辞

第121回日本内科学会講演会 会長 渥美 達也

セッションⅠ 【9時50分～11時50分】（1演題：30分）

座長：琉球大学 益崎 裕章

1) 生活習慣病をめぐるInterdisciplinary Medicineの最前線（1）

- | | |
|--------------------------------|----------------|
| （1）腸内環境と生活習慣病：予防と治療の展望 | 京都府立医科大学 内藤 裕二 |
| （2）老化は制御可能か？ | 順天堂大学 南野 徹 |
| （3）データサイエンスの活用による生活習慣病の評価と予防戦略 | 京都大学 奥野 恭史 |
| （4）膵β細胞不全へのアプローチ：糖尿病の根治治療を目指して | 順天堂大学 綿田 裕孝 |

昼食休憩【11時50分～12時50分】

セッションⅡ 【12時50分～14時50分】（1演題30分）

座長：北海道大学 渥美 達也

2) 生活習慣病をめぐるInterdisciplinary Medicineの最前線（2）

- | | |
|--|--------------|
| （1）生活習慣病と密に関わる皮膚疾患
—乾癬の病態解明と治療の進歩— | 横浜市立大学 山口 由衣 |
| （2）Onco-Cardiology：がん治療に伴う心臓疾患の最新知見 | 東京大学 小室 一成 |
| （3）Deep Medicine：人工知能・ロボットを活用する
生活習慣病診療への期待 | 慶應義塾大学 伊藤 裕 |
| （4）生活習慣病と感染症：診断，治療，予防のポイント | 琉球大学 山本 和子 |

【14時50分～14時55分】

閉会の辞

第51回内科学の展望 会長 益崎 裕章